家　畜　伝　染　病
発生予防・まん延防止 徹底！

今シーズン、国内では、高病原性鳥インフルエンザが、
８道府県10事例発生し、発生リスクの高い状況が続いてます。
また、道外では、豚熱の感染地域が拡大しており、
北海道以外は全てワクチン接種推奨区域に指定されてます。
さらに、近隣諸国では、アフリカ豚熱・口蹄疫等が継続して
発生しており、国内への侵入リスクが高い状況が続いてます。
年末年始及び旧正月の時期を迎えるにあたり、
人や物の動きが一層活発になることが予想されます。
今一度、家畜伝染病の発生予防及びまん延防止のために、
万全を期すとともに、下記事項を徹底してください。

１．家畜伝染病の発生地域へ、不要不急の渡航自粛
発生地域の詳細は、動物検疫所ウェブサイト
www.maff.go.jp/aqs/topix/mizugiwa.html

２．従業員に対して、肉製品等の
国内への違法持込、国際郵便による送付禁止を指導

３．飼養衛生管理等の点検継続
人、物、車両、野生動物等による病原体の持込防止対策

～健康観察で早期発見・早期通報～

北海道空知家畜保健衛生所
0126-22-4212 www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/
時間外、閉庁日の緊急通報は、空知総合振興局 ☎ 0126-20-0200（繋がるまで呼び出してください）